

草笛光子 生誕九十年 記念映画

めでたいが、九十歳。

うしろさ
うしろさ
うしろさ

あなたの悩みも
“一笑両断”

公式LINEは
こちら



草笛光子
唐沢寿明 / 藤間爽子 片岡千之助 中島瑠菜
オダギリジョー 清水ミチコ LiLiCo 宮野真守 石田ひかり 三谷幸喜
木村多江 真矢ミキ

企画・プロデュース: 岡田有正 企画: 古賀誠一 石塚慶生 プロデューサー: 近藤あゆみ 山田大作

原作: 佐藤愛子「九十歳、何ができる?」(九十八歳、若いママは誰だ?) (小学館刊)

監督: 前田哲 脚本: 大島里美 音楽: 富貴晴美

主題歌: 「チーズ」木村カエラ (EVA / Victor Entertainment)

撮影: 山本真司(山本プロダクション) 美術: 加藤大祐(美術) 衣装: 浅野真知(浅野) 監修: 山本真司(山本プロダクション) 編集: 山本真司(山本プロダクション) 音楽: 富貴晴美(富貴) 効果: 山本真司(山本プロダクション) 制作: 山本真司(山本プロダクション) 2024年6月18日(水) 公開 全長: 90分 配給: 松竹

国民的エッセイ
誕生までの

笑いと共感の痛快エンターテインメント!

寿

シリーズ累計175万部
佐藤愛子の大人気エッセイが映画化!

人生100年時代に贈る、前向きになれる痛快エンターテインメント!

生きづらい世の中を“一笑両断”!

INTRODUCTION

菌に衣着せぬ物言いで人気の直木賞作家・佐藤愛子。昨年100歳を迎えた彼女のベストセラー・エッセイ集『九十歳、何がめでたい』『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』を原作に、90歳を迎えた草笛光子が、エネルギッシュかつチャーミングに等身大の佐藤愛子を熱演し、映画化! 彼女を支える頑固な中年編集者・吉川真也役に唐沢寿明、愛子の娘・響子役に真矢ミキ、さらに豪華キャストとゲストが多数登場! 映画『老後の資金がありません!』で老若男女の共感を呼んだ前田哲監督がメガホンをとり、2024年No.1の笑いと共感の痛快エンターテインメントをお届けします!



STORY

断筆宣言をした90歳の作家・佐藤愛子(草笛光子)は、新聞やテレビをぼーっと眺める鬱々とした日々を過ごしていた。同じ家の2階に暮らす娘・響子(真矢ミキ)や孫・桃子(藤間爽子)には、愛子の孤独な気持ちは伝わらない。同じ頃、大手出版社に勤める中年編集者・吉川真也(唐沢寿明)は、昭和気質なコミュニケーションがバツハラ、セクハラだと問題となり、謹慎処分、妻や娘にも愛想を尽かされ、仕事にプライベートに悶々とする日々。そんなある日、吉川の所属する編集部では愛子の連載エッセイ企画が持ち上がり、吉川が愛子を口説き落として、晴れて担当編集に! このふたりの出会いが、新たな人生を切り開く――?!



2025年6月18日(水) ①10:30 ②14:00 ③19:00

(上映時間99分) 日本語字幕付き

【全席自由】1,000円 (大阪映画センター会員の方は900円)

※就学前のお子様はご遠慮ください ※残席がある場合、各回30分前から当日券を販売します。

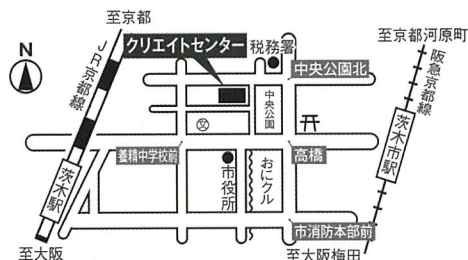
◆チケットのお取扱い・お問合せ [2025年4月20日(日)予約開始]

※発売初日は電話予約のみ。チケットの引取、窓口販売は発売翌日から。

(公財) 茨木市文化振興財団・文化事業係 ☎072-625-3055(10:00~17:00)

○クリエイトセンター1階チケットカウンター(10:00~17:00)

◆主催・お問合せ 株式会社大阪映画センター ☎06-6718-4755



茨木市駅前四丁目6番16号/072-624-1726